

1950年～1960年代に録音されたmonoレコードをmonoLP専用のC8プリアンプ、MC30パワーアンプの組み合わせで音出しをします、カートリッジはmono専用のDL102を使用します。

C8プリアンプは電源装置を内蔵していませんので電源は外部から供給します、その為MC30が電源の供給元で専用の接続ケーブルを使い電源を供給できるよう設計されています。

## \* CLIFFORD BROWN

クリフォード・ブラウン (Clifford Brown、[1930年10月30日](#) - [1956年6月26日](#)) は、[アメリカ合衆国](#)出身の黒人ジャズ・トランペット奏者である。[ハード・バップ](#)期初期のプレイヤーであり、生前「ブラウニー」の愛称で親しまれていた。録音作品で言えば実質的には5年にも満たない短い活動期間ながら、類稀なる優れた演奏を数多く残したことでジャズの歴史にその名を刻んでいる。

彼の高度なテクニックと豊かな音色は[チャーリー・パーカー](#)、[ディジー・ガレスピー](#)ら一流のミュージシャンから高い評価を受け、「[ファッツ・ナヴァロ](#)の再来」とも呼ばれた。また当時のジャズ界に蔓延していた酒やドラッグには一切手を付けず、品行方正で誠実な人柄であったとも言われている。自動車事故の巻き添えにより25歳で急逝。



Wikipedia

## \* Memorial Album

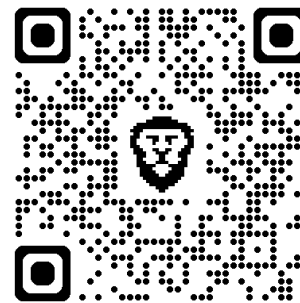
blue note 1526

<パーソネル>

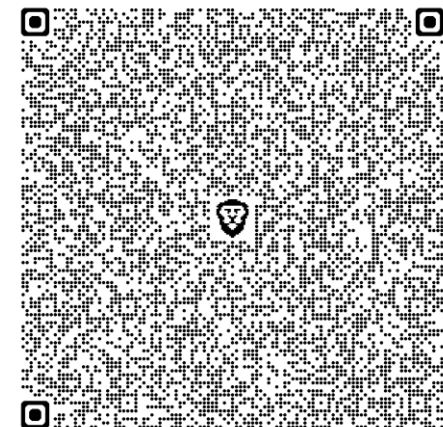
- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| クリフォード・ブラウン(tp) | エルモ・ホープ、ジョン・ルイス(p) |
| ジジ・グライス(as, fl) | パーシー・ヒース(b)        |
| ルー・ドナルドソン(as)   | チャーリー・ラウズ(ts)      |
| アート・ブレイキー(ds)   | フィリー・ジョー・ジョーンズ(ds) |

★1953年6月9日、8月28日、ニューヨークにて録音

- |                          |                            |
|--------------------------|----------------------------|
| 01. <b>ヒム・オブ・ジ・オリエント</b> | 06. ブラウニー・スピークス            |
| 02. <b>イージー・リヴィング</b>    | 07. ディー・ダー                 |
| 03. マイナー・ムード             | 08. クッキン                   |
| 04. チェロキー                | 09. <b>ユー・ゴー・トゥ・マイ・ヘッド</b> |
| 05. ウェイル・ベイト             | 10. カーヴィング・ザ・ロック           |



YouTube



歌詞URL

✳️ Clifford Brown And Max Roach

EmArcy MG36036

<パーソネル>

ユニバーサルミュージック UCJU-9025

クリフォード・ブラウン(tp)

マックス・ローチ(ds)

リッチー・パウエル(p)

ハロルド・ランド(ts)

ジョージ・モロウ(b)

★1955年2月23～25日、ニューヨークにて録音

1954年8月ロスアンゼルスにて録音

1. デライラ

05. ジョイ・スプリング

02. パリジャン・ソロウフェア

06. ジョードウ

03. ザ・ブルース・ウォーク

07. ホワット・アム・アイ・ヒア・フォー

04. ダフード

08. ジョイ・スプリング (別テイク)\*

09. ダフード (別テイク)\* (\*ボーナス・トラック)

✳️ Study In Brown

EmArcy MG36037

<パーソネル>

日本フォノグラム 195J-10

クリフォード・ブラウン(tp)

ハロルド・ランド(ts)

マックス・ローチ(ds)

リッチー・パウエル(p)

ジョージ・モロウ(b)

★1955年2月23～25日、ニューヨークにて録音

1. チェロキー

06. サンデュ

02. ジャッキー

07. ガーキン・フォー・パーキン

03. スウィング

08. イフ・アイ・ラヴ・アゲイン

04. ランズ・エンド

09. A列車で行こう

05. ジョージズ・ジレンマ

✿ But Not For Me

Ahmad Jamal

<パーソネル>

アーマッド・ジャマル(p)

イスラエル・クロスビー(b)      バーネル・フォーニア(ds)

★1958年1月16日、シカゴ、バーニング・ラウンジにてライブ録音

- |                          |                 |
|--------------------------|-----------------|
| 1. バット・ノット・フォー・ミー        | 05. ノー・グレイター・ラヴ |
| 02. 飾りのついた四輪馬車           | 06. ポインシアナ      |
| 03. ヴァーモントの月             | 07. ウディン・ユー     |
| 04. ミュージック、ミュージック、ミュージック | 08. ホワッツ・ニュー    |

シカゴでの活動を理由にマイルス・デイヴィスの誘いを断ったアーマッド・ジャマル。本作は地元クラブでのライブの様相を収録した1958年録音作品だ。レギュラー・トリオによる温かでリラックスした演

CADET LP 628

ベイブリッチレコード

テイチクレコード UPS-2200-B



Wikipedia

✿ Jazz Red Hot And Cool

Dave Brubeck / Paul Desmond

<パーソネル>

デーブ・ブルーデック(p)

ボブ・ベッツ(b)

ポール・デスモンド(ts)

ジョー・ドッジ(ds)

1954年10月と1955年7月      ベイسن・ストリート・ナイト・クラブ録音

- |                            |                        |
|----------------------------|------------------------|
| 1.Lover                    | 4,Sometimes I'm Happy  |
| 2, Little Girl Blue        | 5, The Duke      公爵    |
| 3.Fare Thee Well Annabelle | 6, Indiana      インディアナ |

COLUMIA CL 699



Wikipedia

---

✳ Scene Changes

Bud Powell

ビ・バップを一般的なスタイルに発展させたバド・パウエル。歴史的偉業をなし遂げた彼の最大のヒット・アルバムが本作だ。永遠のジャズ・スタンダード曲「クレオパトラの夢」などを収録している。1958年録音40年代から50年代初頭に掛けてのセッションを収録した作品はどれもバドの“天才”が光輝く演奏だ。彼は多くのパウエル派を生んだが、ビル・エヴァンスがそうであったようにパウエルとパウエル派との間には大きな谷間が存在した。パウエルはジャズの歴史においてビバップ・イディオムの実践とインプロヴィゼーションにおけるオリジナリティとモダニティを一度に成し遂げた数少ない巨人の一人である。

<パーソネル>

バド・パウエル(p)

アート・テラー(ds)

blue note 4009

ポール・チェンバース(b)

東芝EMI NR-8844

1. クレオパトラの夢

06. クロッシン・ザ・チャンネル

02. デュイッド・ディード

07. カミン・アップ

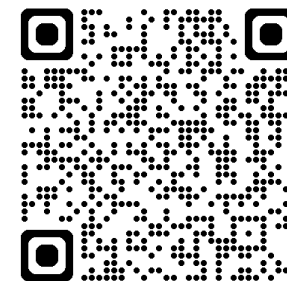
03. ダウン・ウィズ・イット

08. ゲッティン・ゼア

04. ダンスランド

09. ザ・シーン・チェンジズ

05. ボーダリック



Wikipedia

---

✳✳ BLUM MOON

Carmen McRae

MCA,Records VIM-5612M

As, Tadd Dameron' Orchestra

Bs, Jimmy Myundy' s Orchestra

1. ブルー・ムーン

7. 本当のことがわかるまで

2. マイ・フリーッシュ・ハート

8. ラッシュ・ライフ

3. アイ・ワズ・ドゥーイング・オールライト

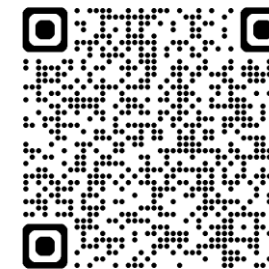
9. イーヴン・イフ・イット・ブレイクス・マイ・ハート

4. サマー・イズ・ゴーン

10. ラフィング・ボーイ

5. アイム・プットイング・オール・マ・エッグス・イン・ワン・バスケット

11. ライラックス・イン・ザ・レイン



カーメン・マクレエのキャリア初期を記録するデッカ時代の秀作。バックを務めるのはタッド・ダメロンとジミー・マンデイが率いる2つのオーケストラ。華麗なブラスやストリングスがカーメンを手厚くサポート。ジャジーな「ブルー・ムーン」、情感たっぷりの「マイ・フーリッシュ・ハート」など聴き飽きがしない。 録音年1956年3月28日～30日録音場所ニューヨーク演奏者カーメン・マクレエ(vo) タッド・ダメロン・オーケストラ、ジミー・マンデイ・オーケストラ

\* Erroll Garner Plays Misty

Erroll Garner

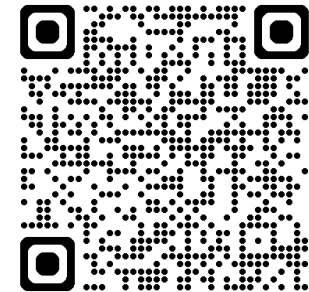
エロール・ガーナー

Mercury BT-1314

美しいメロディを持つ名曲「ミスティ」の作者自身による初演を収録、個性的なスタイルでスウィングーな演奏

1956年3月録音

- |                                  |                                      |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| 1 Misty                          | 6 Again                              |
| 2 Exactly Like You               | 7 Where Or When                      |
| 3 You Are My Sunshine            | 8 Love In Bloom                      |
| 4 What Is This Thing Called Love | 9 Through A Long And Sleepless Night |
| 5 Frantality                     | 10 That Old Feeling                  |



Wikipedia

\* Play Melancholy Baby

MATT DENNIS

RCA-5086

プレイ・メランコリー・ベイビー

■ パーソネル:

マット・デニス (vo,p)

ウィリアム・ピットマン (g)、

ドン・ファーガキスト (tp)

レイ・レザーウッド (b)

ロニー・ラング (af)

リッチモンド・フロスト (ds)

デニス屈指の名盤。 ■レーベル：RCA ■1956年6月録音

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1 絶体絶命         | 7 マイ・メランコリー・ベイビー |
| 2 コテージ・フォー・セール | 8 ハート・オブ・ストーン    |

3 ジス・イズ・マイ・ストーリー

4 ブルースを歌おう

5 恋の終り

6 キサス・キサス・キサス

9 スプリング・イズ・ヒア

10 アイル・ネヴァー・ビー・ザ・セイム

11 フォー・ザ・ルーザーズ

12 マイ・ファニー・ヴァレンタイン

---

\* MEL TORM'E At The Crescendo Bethlehem pap-23013M

MEL TORME

<パーソネル>

mel torme (Vo)

don fagerquist(tr)

max bbenntt(bs)

marty paich(Lea,p)

larry bennett(vib)

mel lewis(dr)

1957年2月 Hollywood Crescendo で録音

1 It's Only a Paper Moon

6 Autumn Leaves

2 What Is This Thing Called Love?

7 Just One of Those Things

3 One for My Baby (One for the Road)

8 The Girl Next Door

4 Love Is Just a Bug

9 Lover Come Back to Me

5 A Nightingale Sang in Berkeley Square

10 Looking at You

11 The Tender Trap

12 I'm Beginning to See the Light